

## 北海道教育大学大学院教育学研究科の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

（平成29年3月28日制定）

（令和元年6月25日改正）

（令和2年5月21日改正）

（令和4年3月24日改正）

### 【大学院教育学研究科（修士課程学校臨床心理専攻）】

#### （求める学生像）

学校臨床心理専攻では、児童生徒の成長発達及び指導援助に関わる多様な学校教育の課題に関して、教育臨床的アプローチを有効に進めることのできる高度な専門的能力の形成を図ります。

そのために、教育及び臨床心理に関する研究に明確な目的意識と情熱をもち、これに関する活動に責務を果たすことを目指す人を求めます。

また、学校臨床心理専攻に入学する前までに教育学、心理学等をはじめとする基本的な知識や技能を有していることが望まれます。

#### （入学選抜の基本方針）

学校臨床心理専攻の入学選抜は、求める学生像に合致する入学を選抜するため、専門科目、外国語科目、口述試験及び出願書類により総合的に評価します。

なお、現職教員等は、外国語科目を免除しています。

### 【大学院教育学研究科（専門職学位課程高度教職実践専攻）】

#### （求める学生像）

高度教職実践専攻では、学校教育現場に生起する諸課題に対して、常に課題を俯瞰的に捉えて、多角的な観点から柔軟な発想を持って解決策を見いだすことのできる、高度な専門性を育成します。

したがって、学問に裏付けされた理論と実践力を身に付け、課題解決に向けた実践的研究を進める意欲のある人を求めます。

現職教員にあっては、スクールリーダーとしての学校の経営等に関する専門的な指導力や子ども理解・教科等の専門分野に関する高度な実践的指導力の向上を志す人を求めます。また、学部直進者等にあっては、教職への強い意欲と情熱をもち、専門分野に関する高度な実践的指導力を備えた教員を志す人を求めます。

また、高度教職実践専攻の入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、次のとおりです。

- ・ 現職教員

- 子ども理解及び授業づくり、集団づくり等に関する専門的な知識・技能並びに組織の一員として協働して取り組む力

- ・ 学部直進等

- 子ども理解及び教科や教職等に関する基本的な知識・技能並びに学校教育に関する基本的な知識・技能

#### （入学選抜の基本方針）

高度教職実践専攻の入学選抜は、求める学生像に合致する入学を選抜するため、小論文、口述試験及び出願書類により総合的に評価します。

#### 附 記

この方針は、令和4年4月1日から施行する。